

がくしゅうかだい(1年生)



【せいかつか】

＜学習内容＞「きせつと なかよし ふゆ」

◆「きせつと なかよし ふゆ」（きょうかしよ 104～115ページ）について、つぎのことをやってみよう。

- (1) いまはどんな「くさ」や「は」、「木」、「いきもの」がいるかな？そとにでて、さがしてみよう。みつけたものを、せいかつかカードにかこう。あきからかわったことはあるかな？

※そとにでられないときは、おうちのまどからそとを見たり、テレビなどでさっぽろのようすを見たりして、あきとくらべて、どのようにちがうか、はっけんしたことをせいかつかカードにかいてみよう。



- (2) そとにあるゆきやこおりをつかってあそびをかんがえてみよう。どんなあそびができるかな？もし、おもいうかばなかったら、きょうかしよ 112～113 ページをよんでみよう。

※きょうかしよ 114～115 ページをよんで、ふゆのことについてかんじたことをせいかつかカードにかきましょう。
また、ゆきやこおりなどふゆのものでたのしくあそべたぶんだけ、はしごにいろをぬりしてみよう。



＜保護者による関わり方のポイント＞※可能な範囲でお願いします。

- ・生活科の次の学習課題は3学期に出ますので、この学習課題には、長い期間をかけてゆったりと取り組んでください。
- ・屋外に出て活動をする際は、安全面の確認をお願いします。
- ・この学習では、季節によって動植物や気温、外の様子や服装など身近なものの様子が変わっていることに気付くことが大切です。「夏や秋はどうだったかな。」「この前までは涼しかった(葉がオレンジだった)のにね。今はどうかな？」などと、夏や秋との違いに気付くことができるように関わりと効果的です。
- ・雪や氷などを使った遊びを考えたり、遊んだりすることができた際には、大いにほめてあげてください。達成感や満足感が高まり、次の活動への意欲につながります。札幌らしい学習活動である、雪と親しめるような活動になるよう、支えてください。